

一番星



柏市立手賀中学校 1年1組
学級通信 No.2
発行日：6月22日

そろそろ期末テスト！

6月29日は皆さんにとっての初めての期末テストですね。対策は進んでいますか？

皆さんのテスト計画表をみていると、休日にもものすごく頑張る人、コンスタントに毎日続けている人…様々な勉強への取り組みを見ることができ、とても興味深く思っています。

実は、「なぜ勉強をするのだろうか…？」と中学生時代にはよく考えていたものです。最近はそのに対して一つの考えがあって、勉強をするのは、「将来の選択肢を増やすため」なのかなと考えています。将来の目標を叶えるためには、しかるべき学校に行って、学ばないといけないですし、もし目標が変わったときに、様々な知識があれば、別の目標に向かって歩き出せる…というように、勉強をすることは、自分の武器が増えることになるのかな、と思っています。

さて、期末テストまで残り一週間、何をすればよいのかと思っている人も多いでしょう。中学生時代にずっと悩み、様々な方法を試しました。多くの失敗もしました…

そんな中で、「これはよかった！」と思う勉強法が3つあったので、紹介します。

①教科書を読み込む(できれば音読も)

試験範囲を見ると、必ず入っているのが、教科書の範囲。これは裏をかえせば、教科書のこの範囲から必ず出る！ということなので、特に国語や英語は、本文の穴埋め問題がよく埋まりました。もちろん数学などは問題演習が必要になりますが、教科書の内容がマスターできていれば、ほとんどの問題に対応できます。

②間違えた問題はできるまで繰り返す

同じ問題を、解けるまで何度も繰り返します。これによって、「こういう手順で解けばいいんだ」ということを学んでいきました。料理と一緒に、調理法さえわかっただけじゃ怖くありません。

③わからないところや問題は、先生や友達に質問する

これをできたのは、中学3年の2学期からでした。受験に向け、恥ずかしさを捨てて先生や友達に思い切ってわからないところを聞いてみました。そうしたら、もちろんその問題は解けるし、先生や友達と話した記憶も残るので、本番ではむしろ得意な範囲！と胸を張って言えるようになりました。もちろん、友達に聞かれたらきちんと返すことも大切です！

以上、「これはよかった！」と思う勉強法でした。少しでも皆さんの役に立つことがあれば嬉しいです。良い夏休みを迎えるためにも、あと一週間、頑張ろう！！